

紫地推セ第21号
令和元年8月9日

紫波町及び矢巾町の介護保険事業所 } の長 様
並びに地域包括支援センター }

紫波郡地域包括ケア推進支援センター
所長 岡村 鋭次

**令和元年度紫波郡地域包括ケア・医療介護連携支援研修会（アドバンス・ケア
・プランニングと意思決定支援）の開催について**

紫波町及び矢巾町の共同設置による当センターの事業実施につきましては、日頃、多大なご支援とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、当支援センターでは、地域包括ケアシステムの構築に向けて、医療機関と介護事業所等の関係者の円滑な連携、実践的な多職種連携の支援に取り組んでいるところですが、このたび、岩手県（保健福祉部）から紫波郡医師会が受託した事業の一環として、人生の最終段階に向けた医療・ケアの決定プロセスにおける支援（アドバンス・ケア・プランニング（人生会議）や「わたしの生きるノート」等の意思決定支援を含む。）の取組みに関する研修会を別添開催要領のとおり開催することとしました。

つきましては、ご多忙とは存じますが、関係職員の参加にご配慮くださるようよろしく
お願い申し上げます。

記

1 日 時

令和元年9月18日（水曜日） 13時30分～15時45分（受付：13時～13時30分）

2 会 場

ケアセンター南昌5階 世代間交流センター「南昌ホール」
（紫波郡矢巾町大字又兵エ新田第5地割335）

3 対象者

紫波町・矢巾町内の医師、歯科医師、看護師、言語聴覚療法士・PT・OT、薬剤師、介護職員、介護支援専門員、相談支援員、医療ソーシャルワーカー等の医療・介護従事者、保健師等の地域包括支援センター職員や行政職員、民生委員等の地域支援者、盛岡圏域に所在する基幹病院の地域連携・在宅療養支援担当職員等

4 申込方法

別紙参加申込書に必要事項を記入の上、令和元年9月6日（金）までにファックスでお申込み願います。

【連絡先】

紫波郡地域包括ケア推進支援センター
所長 岡村鋭次 次長 滝村光一
TEL：019-611-1381 FAX：019-611-2071

令和元年度紫波郡地域包括ケア・医療介護連携支援研修会開催要領

1 目的

紫波郡内における地域包括ケアの推進に向けて、在宅療養を必要とする状態の高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、人生の最終段階に向けた医療・ケアの取組み（意思決定支援を含む。）について、地域の医療介護関係者や民生委員等の地域支援者の理解を深め、アドバンス・ケア・プランニング（人生会議）や「わたしの生きるノート」の適切な普及に資する。

2 主催（共催）

紫波郡地域包括ケア推進支援センター（医療介護連携支援センター：れんけいしわぐん）
一般社団法人紫波郡医師会
紫波町及び矢巾町（地域包括支援センターを含む。）

3 対象者

紫波町・矢巾町内の医師、歯科医師、看護師、言語聴覚療法士・PT・OT、薬剤師、介護職員、介護支援専門員、相談支援員、医療ソーシャルワーカー等の医療・介護従事者、保健師等の地域包括支援センター職員や行政職員、民生委員等の地域支援者、盛岡圏域に所在する基幹病院の地域連携・在宅療養支援担当職員等 約80人

4 日時

令和元年9月18日（水曜日） 13時30分～15時45分（受付：13時～13時30分）

5 会場

ケアセンター南昌5階 世代間交流センター「南昌ホール」
（紫波郡矢巾町大字又兵エ新田第5地割335）

6 内容（予定）

座長：野崎内科・神経内科医院院長 野崎有一 先生

(1) 講演Ⅰ

「アドバンス・ケア・プランニング（人生会議）と意思決定支援について（仮題）」

講師：岩手保健医療大学学長 清水哲郎 先生

(2) 講演Ⅱ

「わたしの生きるノート（岩手版ACP）について（仮題）」

講師：岩手県医師会常任理事 久保田公宜 先生

7 参加申込

別紙参加申込書に必要事項を記入の上、令和元年9月6日（金曜日）までにファクシミリ（Fax:019-611-2071）で申込むこと。

(別紙)

あて先：紫波郡地域包括ケア推進支援センター 行

【FAX：019-611-2071】令和元年9月6日必着

<p>紫波郡地域包括ケア推進支援センター</p> <p>令和元年度紫波郡地域包括ケア・医療介護連携支援研修会</p> <p>(アドバンス・ケア・プランニングと意思決定支援)</p> <p>参加申込書</p>
--

研修会に下記のとおり参加を申込みます。

事業所名/ 連絡担当者			
	(連絡担当者：)		
住所等 (連絡先)	〒 _____		
	TEL:	FAX:	E-mail:
参加申込者 (受講者)	職(所属)	氏名	備考